

第 17 回石廊崎レースおよび
Trans-Sagami Yacht Race 2024 参加各艇へ

外洋特別規定の遵守に関して

石廊崎レースおよび Trans-Sagami Yacht Race には、**外洋特別規定** (Offshore Special Regulations) 2024-2025 のそれぞれ**カテゴリー 4** および**カテゴリー 3** が適用されています。参加艇は、この**規定の遵守が参加資格**とされています。

1. 規定本文に従って実艇を確認すること

申告フォームは入力提出することが目的ではありません。規定で要求されている必要な備品や設備が適切に装備されているかを、**実艇での装備や備品を確認して申告する必要があります。**

申告フォームは規定本文の省略であり、かつ全項目が網羅されていません。規定の内容理解および確認においては**規定本文を用いての確認**が必要です。

2. インスペクション

申告書は参加艇が規定を遵守しているかどうかを確認する一手段です。また、**レース主催者は参加艇が規定に従っているか随時検査する権利** (OSR 2.03) があります。備品においては単に搭載しているだけで無く、その設置位置が指定されているもの (ライフブイ・ヒービングライン・ジャックスティなど) もありますので、レース中は正しい位置に設置ください。

3. 石廊崎レースのセール搭載枚数 (IRC クラスで両レースに参加する艇)

Trans-Sagami Yacht Race には「日本セーリング連盟 IRC 規程」を適用しているので、この規程に従ってセールの追加搭載が可能です。ただし、**石廊崎レースにおいては「日本セーリング連盟 IRC 規程」が適用できません** (この規程は OSR カテゴリー 3 以上のレースにしか適用できない)。従って、両レースに参加する艇で Trans-Sagami Yacht Race 用に追加のセールを持っている艇は、**石廊崎レースにおいては搭載セールは証書の枚数通り**なので、越える分は必ず降ろしてレースに参加ください。

外洋特別規定 (Offshore Special Regulations) は、ヨットレースの**国際規定**です。また、レースを実施するにあたっての**備品・設備・トレーニングの「最低基準」**です (OSR 1.01.1)。あくまでも**「最低基準」であり、艇や乗員の安全を保証するものではありません** (OSR 1.01.3)。

本レースに参加するにあたり、規定で定められた備品や設備以外に自艇に必要なと考えるものがあれば自己の責任にて準備する必要があります。→艇責任者の責任 (OSR 1.02)

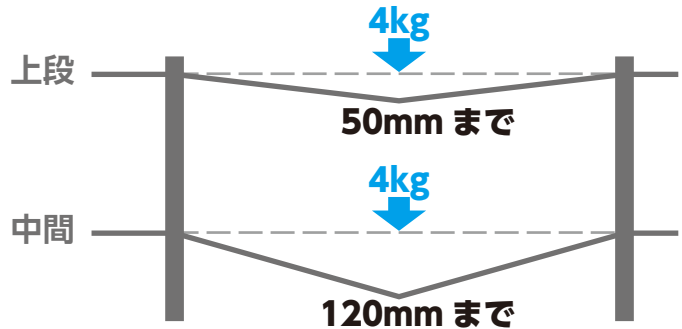
モノハル・カテゴリー 3 主な注意点 -1

外洋特別規定（Offshore Special Regulations）2024-2025 のモノハル・カテゴリー 3 において特に注意すべき点を以下に記します。この注意点は規定のごく一部で、規定全てではありません。また、説明は要約ですので**確認は規定本文**で行ってください。

1 ライフライン

ライフラインのたわみ OSR 3.14.1 i)
4kg の荷重をかけた時に、
上段は 50mm、中間は 120mm まで

ライフラインの素材 OSR 3.14.3 a)
ステンレスワイヤー



2 非常用飲料水 OSR 3.21.3 およびレース公示 1-5. f)

改訂で非常用飲料水の搭載量が変わりました。

【9 リットル以上 / 艇】→【2 リットル以上 / 1 名】（乗員 8 名の場合は 16 リットル以上）。

なお、

ORC Rating System における搭載水分の上限はレース公示 1-5. f) にて削除してあります。

3 通信設備 OSR 3.29.6 およびレース公示 1-5. d)

1 25 ワット VHF
要マストヘッドアンテナ
または
衛星携帯電話
* 1. 下記参照

+

2 ハンディ VHF
防水タイプ

+

3 電話 2 台
* 2. 下記参照

* 1. 本レースでは、船舶用トランシーバーとして衛星携帯電話でも可（レース公示 1-5.d）

* 2. 本レースでは、上記通信設備に加え携帯電話または船舶電話 2 台（レース公示 4-1. e）

4 ジャックスティ OSR 4.04

ジャックスティは搭載してるだけでは駄目です。

デッキ上、左右両側に独立して設置してある必要があります。

5 消火器 OSR 4.05

防火布：1 個（OSR 4.05.1） 炊事設備近辺に設置。

消火器：2 個（OSR 4.05.2） 異なる位置に設置。

6 アンカー OSR 4.06

アンカー：2 個 LOA8.5m（28 フィート）以下の艇は 1 個。

7 応急操舵装置 OSR 4.15

操舵装置が「ステアリングホイール（ラット）」の艇は非常用ティラーが必要（OSR 4.15.1）

全ての艇で「ラダーが使用できない場合」の操舵方法を明示する必要（OSR 4.15.2）

モノハル・カテゴリー 3 主な注意点 -2

8 ライフブイ・ヒービングライン・リカバリースリング OSR 4.22

以下 3 点の落水救助対応備品が必要です。

1 ライフブイ (OSR 4.22.3)
自己点灯・笛・ドロークの 3 点付
ヘルムスマンの手の届く位置に設置。



2 ヒービングライン (OSR 4.22.4)
直径 6mm 以上。長さ 15-25m。
コクピットですぐに使える位置に設置。



3 リカバリースリング (OSR 4.22.5)
a) 紐: LH の 4 倍または 36m 以上
b) 浮力部: 浮力 90 ニュートン以上
c) 強度: 乗員を吊り上げる



落水者に向けて投げて、
落水者の浮力として、または
落水地点特定などに使用。
艇には結びつけない！

落水者を
艇に引き寄せる、または
艇上に戻す時に使用。
一端を艇には結びつけておく！

ライフブイとリカバリースリングは
使用目的が異なる！

9 信号焰 OSR 4.23 以下 2 種 6 点の信号焰が必要です。

1 Orange Smoke : 2 個 (SOLAS LSA コード III 3.3 適合品)

日本名「発煙浮信号」として売られている。SOLAS LSA コード III 3.3 適合品であること。

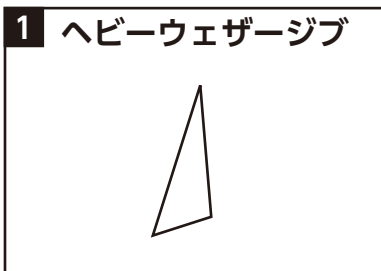
2 Red Hand Flares : 4 個 (SOLAS LSA コード III 3.2 適合品)

日本名「信号紅炎」として売られている。SOLAS LSA コード III 3.2 適合品であること。

* 船検セットでは SOLAS LSA コード III 3.3 適合の Orange Smoke (発煙浮信号) が 1 つしか
無い場合がありますので、ご注意ください！

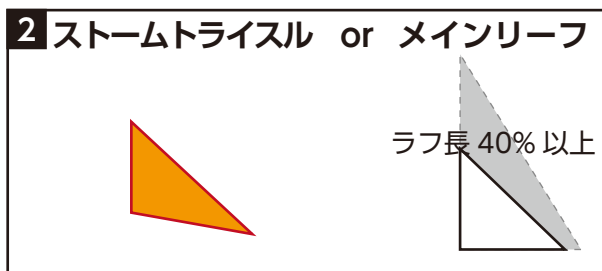
10 荒天用セール OSR 4.26 以下 2 種類の荒天用セールが必要です。

1 ヘビーウェザージブ



+

2 ストームトライスル or メインリーフ



11 ハーネス用テザー OSR 5.02

全乗員分

ISO 12401 適合品 (OSR 5.02.2)

1m 以下でフックできる (OSR 5.02.3)

クリップが二股に分かれている中間フック付きのテザーは
短い方が 1m 以下でフックできる

